


日中
あかやま
読字 萩原田 親
No. 583
2009/9/15

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒770-8226 岡山市東区中津江1-1-1 第三学生会館3階
日中友好協会
岡山支部
〒770-8226 岡山市東区3-8-30 511
TEL:0861272-3010
郵便番号11所 01250-0-3835
日中友好協会
倉敷支部
〒712-8011 倉敷市港島中央1-8-1 (宮地方)
TEL/FAX:086146-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ
http://rizhong.web.infoseek.co.jp
メールアドレス
rizhong86@hotmail.co.jp



2010年カレンダー「中国悠久の旅」

今年の目標は500部 定価1200円 販売始まる

2010年度カレンダーの販売活動がまもなくはじまります。

これまでの六年間、多くのみなさんのご協力で販売活動は順調にすすみました。

中国帰国者の日本語教室、日中岡山支部、日中倉敷支部それぞれの財政に大きな寄与をしてきました。

- ・2003年……335部
- ・2004年……460部
- ・2005年……580部
- ・2006年……700部
- ・2007年……520部

・2008年……600部

中国 残留孤児」訴訟支援活動の中から生まれた、中国帰国者の日本語教室は、現在岡山・総社・倉敷教室と県下3地域で行われています。岡山教室は、長岡会場で週2回と福祉交流プラザさいでんで週2回として7月から高島公民館で週1回の計5回開かれています。

これらの日本語教室の支援及び 中国帰国者との交流会などに、カレンダー収益の一部があてられています。

岡山市や総社市で開催され

日本中国友好協会の
2010年カレンダー
中国 悠久の旅



B3判 (縦515mm×横364mm) 13枚綴り
定価 1,200円 (税込・送料別)

このカレンダーの収益の一部は、中国四川省大地震の災害復興支援にも使われます。



企画・製作
日本中国友好協会

た、祖国よ 中国残留日本人孤児は「いま」写真展にも使用しています。

また、今年も、カレンダー収益の一部が中国四川省大地震の災害復興支援にも充てられます。今年岡山支部で400部、倉敷支部で100部の目標を立てました。

日中友好協会岡山・倉敷支部は総会で、井原・笠岡及び総社市・高梁市に、新しい支部を作るよう働きかけましよう」と決定しました。

カレンダーの販売活動が支部結成の一助になればと思っております。皆様のご協力を期待しております。

九月末には、現物が到着します。左記の連絡先にお申し込みください。

カレンダー購入の申し込み先

- ☆ 日中友好協会 岡山支部
電・FAX 086-272-3010(竹内和夫方)
電・FAX 086-277-2470(小林軍治方)
- ☆ 日中友好協会 倉敷支部
電・FAX 086-446-2711(宮地義男方)
- ☆ 総社日本語教室 事務局
電・FAX 0866-99-2650(西森文子方)

第81回日中文化講座

演題：郭沫若のロマン主義文学
—岡山と愛、佐藤トミの生涯—
講演：姜 波 (Jiang Bo)

川崎医療福祉大学教授 東洋史 社会学



中国科学院長となる郭沫若は、後樂園に丹頂鶴を送ってくれた人として知られている。

彼は若い頃、第6高等学校に留学中、西洋ロマン主義詩を多く勉強していた。ちょうどその時、日本人女性、佐藤とみ(トミ)と出会い、愛と自由を賛美する気持ちを大胆で斬新なロマン主義新体詩に表現した。その集大成として『女神』は中国新体詩において大きい存在となった。彼の文学才能はまさにその時から発揮し始めたのである。

先日の岡山県立美術館で開かれていた郭沫若展(6/5~8/23)ではその部分はほとんど触れられていない。佐藤とみとはどんな女性か、熱く語っていただきます。

とき：10月3日(土) 13:30~16:00

ところ：さんかく岡山

岡山市表町3丁目(アークスクエア表町2F)

参加費：無料(定員50名)

主催：日中友好協会岡山支部

北京へ(4)

坪井あき子

北京飯店での朝食は、ツアー客専用の場所があって、「卵そ汁」なつとう」などすべて日本語で表示してある。

ジュース一種、牛乳、ヨーヒ、茶。ごはん、ゆで卵、サラダ、パン、うすく切ったハムがなんだか珍しかった。果物もスイカとウリだけ。

選択の余地はない。食費をきりつめていることは毎食、実感した。旅を通じて牛肉、イカ、エビの姿を目にしな

つた。一回だけ出た酢豚も、10人のテーブルを一順すると玉ねぎだけ。ギョーザは、アオアオとニラがつめこまれていた。

キャベツだけの一皿、もやしだけの一皿……というふう肉なし料理が並ぶので苦笑してしまつた。しかも少量なので残飯というものを見なかった。

しかも、である。店員がビール一本50円!と、どんどん運んでくるのを男性たちは昼も夜も飲んでいなのだ。大連で、6元でも高い!とみんな文句を言っていた会食を、なつかしく思い出していた。



万里の長城「同行のお孫さん(中)と

第80回日中文化講座

「いまの中国をどう見るかー映画・漫画を通してー」

石子順氏 講演 ②

第80回文化講座(09・5・16)での石子順さんのお話を掲載します。

「ロッドクリフ」は、ジョン・ウーという香港系の監督が久々にハリウッドから中国へ戻ってきて撮った映画です。これは中国でも大ヒットしました。

今日は、映画と漫画を通して中国とはどういう国かということをお話しようと思っています。

私個人の事を少しいいますと、1953(昭和28)年に、中国から引き揚げてきました。戦争が終ったのは昭和20年で、ほとんどの人は21年に戻ってきているのですが、私の家族の場合は、父親の仕事の都合で8年間も中国に残ってしまった。それは中国の国内

戦争と、中国が関わった朝鮮戦争によるのです。

その朝鮮戦争が休戦になったのが1953年です。その年の9月に帰国した。私の仲間の漫画家でもちびつやとか、去年亡くなりましたが赤塚不二夫とか、森田拳次とかも満州からの引き揚げなんです。

引き揚げ仲間で、引き揚げ漫画家の会」というのを作っているんです。彼らは昭和21年に帰ってきた。『釣りバカ日誌』の北見けんいちも引き揚げなんです。彼らは昭和21年に帰ってきたから漫画家になれたんです。私は8年遅れたんです。

ら、漫画家になれなかったんです。なれなかった代わりに中国映画研究などやったものです。こうして今日皆さんにお会いできている。運命というのはわからないものです。

1953年日本に帰ってきたときはテレビの放送が始まった年です。1954年に北海道の洞爺丸事件、洞爺丸が沈んだ事件があつて、私は京都に帰ってきて、定時制高校を出てから東京に行つて、中国の研究を始めるわけです。

今年是中国建国60周年ですが、1949年の中国建国のとき私は中国人の小学校に入っていました。10月1日、学校は臨時休校で、街中が大デモンストレーションで、朝からお祭り騒ぎでした。当時、私は長春にいましたが、新しい中国が生まれたということが大変実感して、その時の気分は日本人というより、

中国人の仲間達と一緒に、うかれてデモをして、自分の国が生まれたような気分でした。

その前後に中国では新しい映画が公開されて、いわゆる新中国の映画が公開された。映画館に観にいきました。当時の娯楽はただ一つ映画ですね。建国してすぐに映画が出来たのは、世界から見ると驚きだったんです。

中華人民共和国、毛沢東の国が新しい映画を撮ったということが驚きだった。何で中国が新しい映画を撮れたのか『襦』とか『百毛女』とか

つづく



これからの行事予定

☆9月12日(土)~13日(日)

岡山支部太極拳合宿

大芦高原



2007年 大芦高原合宿で

☆9月18日(金)午後1時30分~

柳条湖事件(満州事変)78周年

街頭宣伝

天満屋アリスの広場前

私たち日中友好協会は、かつての戦争の反省から、二度と日本と中国が戦うことがないよう、憲法9条の改悪に反対して世界の平和を目指し、市民の皆さんとともに運動をつづけています。

街頭宣伝には多くの皆様の参加ご協力をお願いいたします。

☆9月26日(土)14時~

中国帰国者との

楽しい交流会

福祉交流プラザさいでん

☆10月3日(土)13時30分~16時

第81回日中文化講座

郭沫若のロマン主義文学
一岡山と愛、佐藤トミの生涯
講演:姜波(Jiang Bo)

日中岡山の中国語講座

講師と

理事の懇親会

長年中国語講座の講師を務めていただいた南蓮さんが東京へ行かれました。その後を引き継いでいただいた講師の皆さんにも大活躍していただいています。

10月からは第16期の講座がスタートします。第16期のスタートにあたり

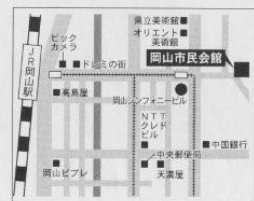
活かせ憲法! 守れ9条! 岡山のつどい

- 「戦争をしない」ことを定めた憲法9条は守られているでしょうか?
- わたしたちが人間らしく幸せに生きる権利や命を守る憲法は活かされているでしょうか?

日時 2009年9月19日(土)
13:30~16:30 開場13:00~

会場 岡山市民会館

○参加協力券 500円(大学生以上)



ビッグなゲストによるトークとコンサート

●東京大学教授/全国九条の会事務局長

小森陽一さん

市民運動家として、憲法・平和を守る活動に重要な役割を果たす。著書では「天皇の玉音放送」「生きさせる思想」など多数。



●小説家・放送作家/「九条の会・あさか野ひかけ人

藤本義一さん

「鬼の詩」で自木賞受賞。「おひさま」「生きいそぎの記」など著書多数。ユーモアを大切に国民性豊かな人物。



●シンガーソングライター

きたがわ てつさん

「日本国憲法前文」(私の原点であり出発点だ)「ヒロシマの有る国で」「九条」など平和を愛する歌の最先端を歩んでいる。



今後の授業の進め方や運営について、中国語講座の講師の皆さんと日中岡山の理事との懇親会を開き、意見交換を行います。

・10月10日(土)18時~

次回の新聞送付作業は9月24日(木)午後1時半~民主会館2階で行います。前回お手伝いくださった方です。

小林 和
竹内 三垣